

「わずか10日ほどですが…」

生徒の皆さん、保護者の皆様、そして地域の皆様、3学期が始まり2週間が経過しました。今回は、わずか10日ほどではありますが、学期当初に生徒達や保護者の皆様の活動が滞りなく、活発に進められている様子を紹介します。

【授業の前に震災追悼】

17日(火)の朝、生徒会役員が全校生に向けて、これまでの震災のことや、私達がこれからすべきことなどについて語った後、全員が起立して黙祷しました。



阪神・淡路大震災が発生した当日のことを、西宮市内に住んでいた私は、今でもよく覚えています。「お互いを大切に、命を大切に…」と折に触れて伝えていますが、これからも伝えていきたいと思っています。

【3年生の活動を披露】

19日(木)昼休み、校舎と体育館の間を舞台に、授業で学んだダンスの発表会を実施。短時間でしたが、生徒達も職員も、笑顔で拍手を送りました。



また、美術教室前の廊下では、授業で制作した絵画を似顔絵などととも展示。それぞれの個性が伝わってきます。生徒達の成果を表現する機会…いろんな場があって素晴らしいと思いますし、先生方の工夫にも感謝!

【様々な情報の扱い方】

写真は1年生の活動です。左側は新聞社、右は金融機関でお仕事をされている講師から直接お話を伺い、新聞記事の確認や、金利を参考にした



計算など各グループで取り組んでいました。新聞も金融も、今の高校生にはなじまない面があるかもしれませんが、周りにあふれる情報を、どのように取捨選択し、有効に活用できるか…これも大切な「力」であると思います。

【1年生保護者試食会】

12日(木)に多くの保護者の皆様が参加されました。私と教頭先生もご一緒させていただき、短時間ですが食後の感想などを伺うこともできました。



生徒の皆さんが毎日利用する場ですから、保護者の皆様が「実際に味わってみよう!」と思われるのも当然です。お越しいただいたことに加え企画・運営して下さったPTA役員の皆様に、心よりお礼申し上げます。

今後も感染状況を見極めながら、活動を進めて参ります。インフルエンザへの対応も含め、感染防止の取組にご協力をお願い申し上げます。(校長 黒河内雅典)